

伝統的な建物の活用 1

空地

植栽

建物

道路

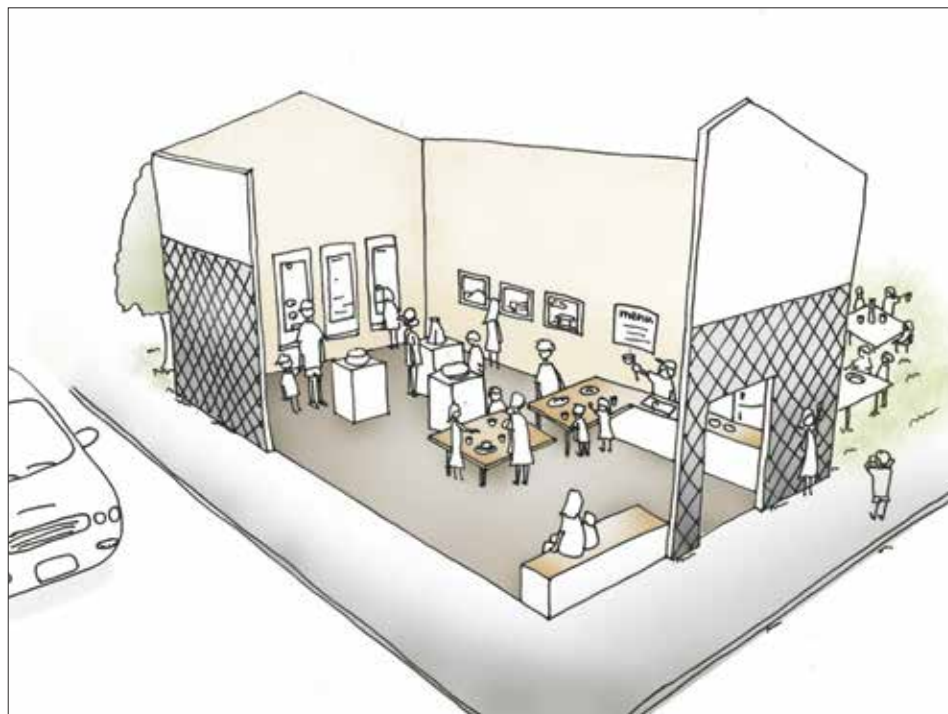
境界

パブリック

コモン

パーソナル

蔵に集えば



仕組み

つながり

風景

営み

愛着

安心

来訪



塩尻には、多数の蔵が民家に付随した状態で点在しています。ところが多くはほとんど使われず、用途も曖昧なまま放置されているのが現状です。歴史的建造物を重んじる姿勢は大切ですが、かといって放置されたまま廃れていく蔵の姿は、街に寂れた印象を与えてしまうようにも思えます。そうした閉ざされた蔵を開放し、地区の寄合所や学童施設、シェアキッチンといった市民活動の場として利用するなどのアイデアが求められます。地域の歴史を伝えてくれる伝統的な蔵にそのような新たな活用法を与えることによって、土地への愛着が育まれ、蔵自体の保全や管理にも繋がるのではないのでしょうか。